

医療行動科学 3

2 年次 前学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
学習の目標 (GIO)	<p>本講義は、医学・歯学の進歩、疾病構造と医療構造の変化、そして国民の保健・医療全般にわたる意識の向上と価値観の多様化などの社会状況の変化に十分対応するために必要な知識と医の倫理を身につけることにある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の権利を熟知し、その現状と問題点を理解する。 ・医療・歯科医療および医学・歯学研究における倫理の重要性を理解する。 ・歯科医師の義務と責任に関する基本的な知識、態度および考え方を理解する。 ・患者本位の医療を実践するための適切な説明について理解する。 ・医療事故は日常的に起こりうる事を認識し、安全で信頼される医療の提供について理解する。 ・実際に医療事故やニアミスが発生した場合の対処の仕方を理解する。 ・適切な医療の要件とその評価方法について理解する。 ・社会状況の変化と医療の係わりを理解する。 ・日本の伝統的倫理（宗教）について理解する。 ・日本人の死生観について理解する。
授業担当者	伊藤孝訓（歯科総合診療学）、那須郁夫（地域保健学）、遠藤弘康（歯科総合診療学）、青木伸一郎（歯科総合診療学）、梅里良正（日本大学医学部）、辻 典明（東京白十字病院）、江口正尊（北海道医療大学）
教科書	「歯科医療面接アートとサイエンス」伊藤孝訓編著、砂書房（第2版） その他にプリントを配布する。
参考図書	入門・医療倫理 赤林 朗編集（剗草書房） すぐに役立つ外来での患者対応学 飯島克巳（永井書店） 歯科医療人間科学へのいざない 新庄文明、山崎久美子、俣木志朗（医歯薬出版）
実習器材	なし
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験（60%）、制作物・体験学習レポート（30%）、受講態度（10%）をもって総合評価（最終評価）する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0～60 点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>本講義は、歯科ではあまり遭遇しない生命倫理的問題を含む事例を医学部講師より提供されるため、十分に理解を深め、自らの倫理観を確立して頂きたい。そして、さらに他者の価値観を共感をもって受け入れ、尊重できる柔軟な心を養うよう取り組んで下さい。</p> <p>E-mail(shindan.md.ml @ nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月1日(月) 13:00～14:30	ガイダンス	<p>【準備学習項目】</p> <p>(1) 医療系大学生の志について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>102 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>(1) シラバスの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本講義の意義、目的、講義、内容、学習の仕方を説明できる。 <p>(2) 期待される医師のマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者との接し方、態度教育の必要性を説明できる。 ・医療プロフェッショナリズムについて説明できる。 <p>LS：教科書、プリント、マルチメディアによる講義 < A-3/ 必-2-B, 必-8-B ></p>	伊藤孝訓
4月8日(月) 13:00～14:30	歯科医師の法的義務	<p>【準備学習項目】</p> <p>(1) 歯科医療について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>102 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>(1) 患者に対する歯科医師の法的義務を説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・歯科医師法 ・歯科衛生士法 ・歯科技工士法など <p>(2) 健康の概念について説明できる。</p> <p>LS：教科書、プリント、マルチメディアによる講義 < A-3, C-1, C-2-1/ 必-2-D ></p>	那須郁夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月15日(月) 13:00～14:30	患者の権利と尊厳	【準備学習項目】 (1) 患者の望む医療者の態度について説明できる。 【講義】 102 教室 【学習内容】 (1) 医の倫理と生命倫理の歴史的経過と諸問題を説明できる。 (2) 医の倫理に関する規範・国際規範を説明できる。(ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言など) (3) 基本的人権の尊重について概説できる。 (4) 患者が自己決定出来ない場合の対応を説明できる。 LS: 教科書, プリント, マルチメディアによる講義 < A-1, A-2 / 必-1, 必-2-E-a >	伊藤孝訓
4月22日(月) 13:00～14:30	医療倫理実践のためのコミュニケーション - 医療倫理の考え方 -	【準備学習項目】 (1) 基本的な問題解決法について説明できる。 【講義】 102 教室 【学習内容】 (1) Jonsen の「臨床倫理の4分割法」を説明できる。 (2) 倫理的課題について解決する方法を実践できる。 (3) コンプライアンスの重要性を説明できる。 LS: 教科書, プリント, マルチメディアによる講義 < A-1, A-2, B-1-1) / 必-1, 必-2, 必-8-A, 必-12 >	遠藤弘康
5月13日(月) 13:00～14:30	医療倫理実践のためのコミュニケーション - 他文化圏のインフォームド・コンセント -	【準備学習項目】 (1) IC について説明できる。 【講義、DVD】 102 教室 【学習内容】 シネエデュケーション「米国における IC」 (1) IC の定義と重要性を説明できる。 (2) 歯科医師の裁量権と患者の自己決定権について説明できる。 (3) IC の法的義務について説明できる。 (4) 患者説明を行うための適切な時期・環境を説明できる。 (5) 説明を受ける患者の心理状態や理解度に配慮する必要性について説明できる。 (6) 医学と歯学の医療における違いを概説できる。 LS: プリント, VTR < A-1～A-4, B-2-1), B-2-2) / 必-1, 必-2-A-e, 必-10-A, 必-10-I >	伊藤孝訓
5月20日(月) 13:00～14:30	歯科医師の責務と裁量権 - 医療と研究に関する倫理 - 事例検討	【準備学習項目】 (1) 動物や人体による研究を説明できる。 【SGD】 第2 実習室 【学習内容】 (1) 医療と研究における倫理的問題を説明できる。 (2) 自己決定権を尊重した医師 - 患者関係のあり方を説明できる。 (3) 臨床倫理の考え方としての「臨床倫理の4分割表」について実践できる。 LS: グループ討議(演習) < A-1, A-2, B-1-4) / 必-1-A, 必-1-B, 必-2-E >	辻典明
5月27日(月) 13:00～14:30	平常試験1		伊藤孝訓 遠藤弘康
6月3日(月) 13:00～14:30	歯科医師の責務と裁量権 - 生と死に関する倫理 - 事例検討	【準備学習項目】 (1) 患者の人権について説明できる。 【SGD】 第2 実習室 【学習内容】 (1) 尊厳死, 安楽死における倫理的問題を説明できる。 (2) ターミナル・ケア(終末期医療)について説明できる。 (3) 癌の告知と患者心理について説明できる。 (4) リビング・ウィル(生前発効遺言)について説明できる。 LS: グループ討議(演習) < A-1～A-4, B-2-2)- ~ / 必-1-A, 必-1-B, 必-2-A-e >	辻典明

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月10日(月) 13:00～14:30	医療における質の保証 - 適切な医療と医療評価 -	【準備学習項目】 (1) 一般的な評価について説明できる。 【講義】 102 教室 【学習内容】 (1) 適切な医療に求められる要件について説明できる。 (2) 医療の質の評価について説明できる。 (3) 病院機能評価について概説できる。 LS: 教科書, プリント, マルチメディアによる講義 < B-1-4) / 必-4-A, 必-4-B, 必-5-B >	梅里 良正
6月17日(月) 13:00～14:30	歯科医師の責務と裁量権 - 歯科医療に関する倫理 - 事例検討	【準備学習項目】 (1) 患者の人権と歯科医療について説明できる。 【SGD】 第2 実習室 【学習内容】 (1) 歯科医療施行の際にみられる倫理的葛藤の例を列挙できる。 (2) 患者から求められる適切な IC について説明できる。 (3) 適切な説明の仕方の条件を列挙できる。 (4) 事例に応じたジレンマを整理する過程を概説できる。 LS: グループ討議(演習) < A-1～A-4, B-2-2)- ~ / 必-1-A, 必-1-B, 必-2-A-e >	遠藤弘康
6月24日(月) 13:00～14:30	歯科医師の責務と裁量権 - 歯科医療に関する倫理 - 事例検討	【準備学習項目】 (1) 患者の人権と歯科医療について説明できる。 【SGD】 第2 実習室 【学習内容】 (1) 歯科医療施行の際にみられる倫理的葛藤の例を列挙できる。 (2) 患者から求められる適切な IC について説明できる。 (3) 適切な説明の仕方の条件を列挙できる。 (4) 事例に応じたジレンマを整理する過程を概説できる。 LS: グループ討議(演習) < A-1～A-4, B-2-2)- ~ / 必-1-A, 必-1-B, 必-2-A-e >	遠藤弘康
7月1日(月) 13:00～14:30	医療倫理実践のためのコミュニケーション - 患者中心の医療と医療面接 -	【準備学習項目】 (1) 医療における患者と医療者の目的の違いを説明できる。 【講義】 102 教室 【学習内容】 (1) 患者・家族との信頼関係を築くことの重要性を説明できる。 (2) 個人的, 社会的背景が異なる患者に, わけへだてなく対応するスキルを説明できる。 (3) 患者の価値観が多様であることを認識し説明できる。 (4) 病状や治療法について説明する際のスキルを列挙できる。 LS: 教科書, プリント, マルチメディアによる講義 < A-3, A-4, B-2-1), B-2-2) / 必-2-A-e, 必-2-B-a, 必-2-B-c >	青木伸一郎
7月8日(月) 13:00～14:30	国民から望まれる歯科医師像	【準備学習項目】 (1) 医の倫理に関わる宣言を概説できる。 【講義】 102 教室 【学習内容】 (1) 日本の伝統的倫理(宗教)を概説できる。 (2) 日本人の公民の倫理について概説できる。 LS: 教科書, プリント, マルチメディアによる講義 < A-2- / 必-1-A, 必-2-A, 必-2-B >	江口 正尊

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月22日(月) 13:00 ~ 14:30	歯科医療における安全性への配慮 - 安全性の確保、医療倫理 -	<p>【準備学習項目】</p> <p>(1) エラーはどんな時に起こるかを説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>102 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>(1) 医療事故を防止するには、個人の注意力はもとより組織的なリスク管理が必要であることを説明できる。(医療施設のリスク・マネージメント)</p> <p>(2) 事故の可能性を予測し、それが重大事故につながらないシステム(フェイル・セーフ)の必要性を説明できる。</p> <p>(3) 医療機関における安全管理体制(事故、ニアミス報告書、リスク管理者、事故防止委員会、事故調査委員会等)を概説できる。</p> <p>(4) 歯科医療事故とニアミスの違いを説明できる。</p> <p>(5) 歯科医療における事故の特異性を説明できる。</p> <p>(6) 医療事故やニアミスの事例の原因を分析し、防止対策を説明できる。</p> <p>(7) 医療事故やニアミス発生時の適切な対応を説明できる。</p> <p>LS:教科書,プリント,マルチメディアによる講義 < A-5-1),A-5-2) / 必 -4-A, 必 -4-B ></p>	伊藤孝訓
7月23日(火) 13:00 ~ 14:30	医療倫理実践のためのコミュニケーション - 倫理的ジレンマについて考える - (演習)	<p>【準備学習項目】</p> <p>(1) これまでの学習内容を概説できる。</p> <p>【講義、演習】</p> <p>102 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>(1) 倫理的ジレンマを説明できる。</p> <p>(2) 医療倫理の4原則を説明できる。</p> <p>(3) 医療者と患者の立場を説明できる。</p> <p>(4) 考えをまとめて文章で論述できる。</p> <p>LS:教科書,プリント,マルチメディア、演習 < A-1 ~ 4, B-1-1) , / 必 -1-A, 必 -1-B ></p>	遠藤弘康
9月9日(月) 13:00 ~ 14:30	平常試験2		伊藤孝訓 遠藤弘康